

へいせい ねんどぶんきょうしょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい
平成29年度文京区障害者地域自立支援協議会
だい かいしょうがいとうじしゃぶかい しだい
第2回障害当事者部会 次第

へいせい ねん がつ にち か ごごじぶん じぶん
平成29年8月1日(火) 午後2時30分から 4時30分まで
ぶんきょうくみん かい かいぎしつ
文京区民センター3階 3-D 会議室

1 かいかいあいさつ しょうがいとうじしゃぶかい こわせよしおぶかいちょう ぶん
開会挨拶 障害当事者部会 小和瀬芳郎部会長より(3分)
めやす ごごじぶん ごごじぶん
目安：午後2時30分～午後2時33分

2 じこしょうかい ぶん
自己紹介(12分)
めやす ごごじぶん ごごじぶん
目安：午後2時33分～午後2時45分

3 ぎだい
議題

(1) とうじしゃぶかいこうほうし ぶん
当事者部会広報誌について(20分)

めやす ごごじぶん ごごじぶん
目安：午後2時45分～午後3時05分

とちゅうきゅうけい ぶんていど
(途中休憩10分程度)

(2) ぶんきょうくそうごうふくし ぶん
文京区総合福祉センターまつりについて(30分)

めやす ごごじぶん ごごじぶん
目安：午後3時15分～午後3時45分

(3) ほかとうじしゃぶかいいいん こうりゅう ぶん
他当事者部会委員との交流(45分)

めやす ごごじぶん ごごじぶん
目安：午後3時45分～午後4時30分

4 ほか
その他

じぜんはいふしりょう
【事前配布資料】

しりょうだい ごう しょうがいとうじしゃぶかいこうほうし あん
資料第1号 障害当事者部会広報誌(案)

しりょうだい ごう ぶんきょうくそうごうふくし まつ うちあわ
資料第2号 文京総合福祉センター祭り 打合せのまとめ

ながの 永野さんの声
はじめのMLRんちしてよしバ
んまよ引になった
人のはなしをきくとじかん
からはっぴようできるよ
うになりたし

私達が会合で出している
意見が少しでも上の方に聞き込めていた
たき障唐のある方が安心して生活ができる
様世の中になつた皆様が少しづつでも幸せに
なれると思います。私でも障害のある方に「かぎす」
困っている方がいらしたら微力は必ず手助けす
出する様頑張りたいと思います。福田美紗子
福田さんの声

はじめはドキドキ
したけれどなれきたら
ひとはなしをするのが
たのしくなりました。

すきさ 杉崎さんの声
僕はリアン文庫へ入所しており趣味
でCDやおみやげを販売しているのですが
いんぷいあるしで販売しているのでも
買って下さい。これを実際にお集めのお返
へ願ひして下さいます。いんぷい
お茶を一つおにしたい

ともだち 友達になろう、仲間を作ろう！
わたし ひと ひと 私は人と人とのつながりを大切に
したいと思います。
あまの 天野さんの声



歩ある 歩きましょう！
ぼくといっしょに
盲導犬クラウドです。
ぼくクラウド

おい 老さんの声
週5日(月~金)は、金杏
企画三日移居お室にて就労
のためのプログラムを受けとります。
その時はPCとコンピュータ
ソフトを作った、プロジェクト
で大画面でYouTubeやDVD
を撮ります。

とうじほい 当事者部会を「アリバイ作り大義名があ
飾り・ガス抜き」で終わらせたくない。外から
見えぬ理解されず進んで行かない精神障害
の代表のひとと全障害の部会長の2つの立場
の両方は、配慮が必要でムズカシ。障害が
あったからこそ出来る「仕事」も、続けたい。
こわ 小和瀬さんの声

共生社会について

へいせい 平成29年1月12日(木) 老 孝明

障害の有無や程度によって、分け隔てられることなく、その人がその人なりの個性を持って、お互いに人格を尊重しあいながら、一緒に暮らすことができたら良い。

その人なりとは、たとえば、歌が歌がきれいだったり、詩や文章・絵画などがうまかったり、ものづくりなどしてたり、真面目だったり、おとなしかったり、親切・やさしかったりなどのその人をあらわす形容詞を言う。それぞれがそれぞれの表現をする。その人ならではの表現。人は、何がしかのその人なりの活動をしているので、そのことを尊重しあい、ともに暮らす。

その人なりは、あるがままで良いではないか？
またその人の気持ち、心情などをくんで、ともに暮らそう！
健康でも、その人なりはある。障害者でもその人なりはある。
やさしい、親切、きがきくなどのその人の人なりを、重んじよう。お互いにそういうことができれば、やさしい社会、親切な社会、きがきく社会が創れる。

障害者は、今まで差別やイジメなどによって卑屈になっていたが、今や世の中が社会的弱者(マイノリティ)などの表現を認める時代になってきているので、天いに「共生社会」を啓発し、発信して、少しずつ、この「共生社会」に世の中を近づけようではないか！

障害を持ちながらも生活している「生の声」を発信して、お互いの気持ちや心情をくむ啓発活動を障害者側からも発信できる「機会」をこの「障害当事者部会」に求めたい。

人は差別するもの。差別によって、「自分のアイデンティティ」を求める、そういう人もいる。人より「金持ちになりたい」「社会的地位が高い」などの「欲」を追求する、このことが「経済活動」を活性化させたりもする。意地の悪いことも「良い結果」につながることもある。

はたしてこれでいいのだろうか？
意地の悪い分、どこかに「シワヨセ」がきていないか？
何かを犠牲にして、はたして「良い結果」と言えるのだろうか？
「良いこと」ばかりではない。「不利なこと」も補わなければ、健全とはいえない。

社会的弱者特に障害者を切り捨てる・隔離するなどのことが、いまだに行われているが、これで「良い結果」を導けるだろうか？

疑問である！！
「アンダーコントロール」「フォローアップ」など必要なことは、必要であるが、障害者との「共生社会」の方が、やさしい・親切・きがきく「社会」であると考え。
「差別」をなくすことは、難しいが、限りなくなくすことは、人の努力によってできるのではないか？

「差別」というよりかは、「区別」という言葉を使おう。区別するということで、障害者もアイデンティティが持てる。個々のアイデンティティが、健全者も障害者もあり、お互いその「いい所」を認めるような活動が必要である。健全者と障害者の垣根を越えたこのアイデンティティで「共に暮らす社会」を実現してゆこう！

いいん にちじょう 委員の日常



まいしゅうきんようび くもん い べんきょうが
毎週金曜日は公文に行っていて勉強が
たの 楽しいです。やす むことはありません。
しょうがいしゅ じゅう おんがく
障害者と自由にダンスをしたり音楽を
たの 楽しんだ大会でした。やきゅう み い
サッカーを見学に行き、自分で券を買いつ
こでも行けます。おうめ い きました。グ
ループホーム「エルムンド」のひとがはなさ
きまつりに行ってみたらとすすめてくれ
て、とうき つく でき上がりました。
ながの えいちろう
永野 栄一郎

ぜんかい ぶんきょうそうごうふくし わたくしごと
前は、文京総合福祉まつりに私事
でさんか でき ませんでした。みなさま たの
にせっきやく すがた み 楽しく
おも 思いました。今回は必ずさんか させ
ていただきます。この様な催しが広がり、一人
もおお なた さんか でき ともだち たくさん
とよいですね。しょうがい があるとう、けん
じょうしゅ だけでいようと いっしょ すみ なか
る世の中になったら しあわ せです。
ふくだ みさこ
福田 美紗子

ぼく へいじつ
僕は平日ハートピアと言う事業所へ通っていて、わりばし ふくろ い か もの にゅうよく
割箸の袋入れや書き物、入浴をして
す 過ごしています。リアン文京へ入所して、しゅうまつ
週末はガーデニング講座や料理教室にさんか
して、いそがしくも楽しい毎日です。 すきさき ゆうすけ
杉崎 裕介

こんねん ど かつどう む 今年度の活動に向けて

ことし 今年、いいんにんき さいしゅう 委員任期の最終

ねん 年になることから、しょうがい 障害

りかい ぶか 理解を深めるための情報

はっしん 発信をいっそうすす 進めていき

ます。 区委員

しょうがいふくしか なかじま かすひろ 障害福祉課 中島 一浩

ほしよにん ひとこと 補助人からの一言

へいせい ねん ど ちてき しょうがい かた
平成24年度から知的に障害がある方
ほしよにん ぶかい さんか
の補助人として部会に参加させていただ
いてます。まじめ たの はな あ みりよく
です。ぶんきょうえんじゅ かい まつした こういち
文京 槐の会 松下 功一

【問い合わせ先】

ぶんきょうくしょうがいしゅきかんそうだんしえん 文京区障害者基幹相談支援センター

TEL : 03-5940-2903

FAX : 03-5940-2904

はっこうび 発行日 : へいせい ねん がつ にち 平成29年 8月 〇日

ぶんきょう 文京区

しょうがいしゅちいきじりつしえんきょうぎかい 障害者地域自立支援協議会

しょうがいとうじしゅぶかい 障害当事者部会

こうほうし 広報誌 Vol. 2

へいせい ねん ど しょうがいとうじしゅぶかいかつどうきらく 平成28年度 障害当事者部会活動記録

しょうがいとうじしゅぶかい ぶんきょうくしょうがいしゅちいきじりつしえんきょうぎかい ぶかい
障害当事者部会とは、文京区障害者地域自立支援協議会の4つある部会の中の
1つです。しょうがい も ひとひと じぶんたち く かんが ば へいせい ねん
から 行っています。さんか している委員としては、しんたい ちてき せいしん しょうがい ひと
難病をお持ちの方で構成されています。

へいせい ねん がつ にち ど 平成28年11月12日(土)・13日(日)
ぶんきょうそうごうふくし まつ さんか
文京総合福祉センター祭りへの参加
… シンポジウム開催および、きかん
相談支援センターと協働し売店で
だ が し はんばい おこな 駄菓子販売を行った。



へいせい ねん がつ にち ど 平成29年3月19日(土)

とうようだいがく さんか 東洋大学でのシンポジウムに参加

『当事者が活動する意義』

ぶんきょうそうごうふくし まつ うちあわ
文京総合福祉センター祭り打合せまとめ

かいさいび へいせい ねん がつ にち ど
開催日：①平成29年6月24日(土) 13:50～

②平成29年7月22日(土) 14:00～

ばしょ ぶんきょうくしやうがいしやきかんそうだんしえん
場所：文京区障害者基幹相談支援センター

さんかしゃ こわせし あまのし おいし ふくだし みのぐち すずき じむきょく
参加者：①小和瀬氏、天野氏、老氏、福田氏、美濃口、鈴木(事務局)

②小和瀬氏、天野氏、老氏、福田氏、美濃口、鈴木、林(事務局)

① 決まったこと

さんかび へいせい ねん がつ にち にち
参加日：平成29年11月12日(日) 10:00～12:00 (12:30完全撤収)

かいじょう ぶんきょうそうごうふくし かい
会場：文京総合福祉センター4階 リフレッシュルーム

なぜ参加するか：

“当事者部会の広報をすること”を中心に、健全者と障害者のふれあいや障害についての啓発を行う。

どんな形で参加するか：

・差別解消法グッズのカルタを使った内容を実施。カルタを持ち寄る(3～4点)。点字を準備して貼る。点字の依頼は天野氏。

・色々な障害で利用されている遊びグッズや便利グッズを集め、展示し実際遊べるようにする。遊びグッズ等を集めるのは各々。視覚障害者用のトランプ、オセロ、囲碁、点字を書く道具、幻聴カルタ、たい焼きカード。

・当日の基幹からの応援は出せて1名になる。障害体験教室を同時刻に行う予定のため。

当日手伝ってもらえる人への声掛けを行う必要あり。

・ポスター掲示

①当事者部会広報誌：委員の声の部分を大きくする、配布用(基幹準備)を準備

②すけだち君クリアファイル拡大コピー

③すけだち君カレンダーの内容拡大コピー(可能であれば)

② スケジュールについて

・グッズの持ち寄りについて。事前に、集める時期や使い方についての確認が必要。

・コピーをどうするか。コンビニでやるか。10月末に集まるか。

③ まだ検討できていない事項

・車いす対応のためのテーブルとスペースを用意できるか（事務局が確認予定）。

・カルタのやり方をどうするか。

学生ボランティアとの対戦もできるか。保留。

①お客さんが来るまでは内輪で行い、参加をしてもらうことにする。常にやっている状況にして参加してもらえようにする。

②時間を決めて全何回で分けてやってもよいのではないか。

⇒更に検討を重ねる必要あり。

・どうやって人を集めるか。

例：ピラを配る。参加賞を渡す等。予算がかかるか。

・予算をどうするか。ポスター掲示に係る印刷代、シール 500円程度。

例：寄付を募る。予算を立てて当事者部会の運営費で出せるか検討する等。

・広報の方法について

次回の予定 8月1日（火）に予定を決定する